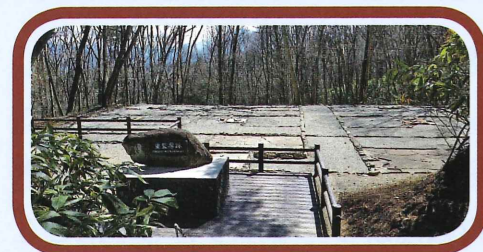


### 特別病室(重監房)跡地の保全対策が終わり見学用のデッキが完成しました。



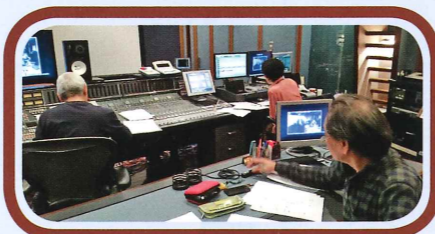
このたび当館では、厚生労働省が進めて来た遺構基礎構造調査と保存作業の終了を受けて、基礎構造物の保存と保護のための新たな見学者用デッキを設け、4月30日の開館1周年記念日から一般公開を再開しました。公開期間は、毎年4月26日から11月14日までとなります。

### ハンセン病問題をわかりやすく解説—DVDの無料レンタルを始めました。



【映像イメージ】

昨年度、多くの皆様からご要望が寄せられました貸し出し用のDVDが完成し、開館1周年記念日の4月30日からレンタルを開始しました。上映時間を12分程度に短縮したガイダンス映像です。重監房資料館見学にあたっての事前学習や学校教育の副教材としてご利用いただけます。貸し出し用のDVDは枚数が限られておりますので時期によってはご希望に添えない場合がございます。また、貸し出し先は「学校」「自治体」「その他の団体」に限り、個人への貸し出しはお受けしておりませんので予めご承知おきください。レンタルご希望の各種団体等におかれましては、当館ホームページの申し込みフォームに必要事項を入力して下さい。貸し出し期間は往復送付日数を含め1回につき2週間までです。なお著作権保護のためダビングなどの複製は法律で禁じられております。



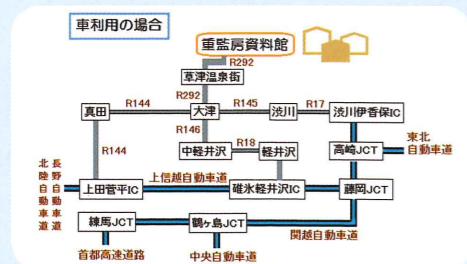
【スタジオ編集の様子】

### ご利用案内・アクセス

※個人見学は4月26日から11月14日の期間となりますのでご承知おきください。

区分	フルオープン期間(4月26日~11月14日)	団体専用期間(11月15日~4月25日)
受付対象	個人及び団体	団体・学校 予約のみ
開館時間	午前9時30分~午後4時00分 (最終入館午後3時30分)	午前10時00分~午後3時30分 (最終入館午後3時00分)
休館日	毎週月曜日・火曜日(祝日の場合は翌日) 国民の祝日の翌日、館内整理日	毎週土曜日・日曜日 国民の祝日、年末年始、館内整理日

入館料…無料



### 重監房資料館だより「くりう」第4号【季刊】

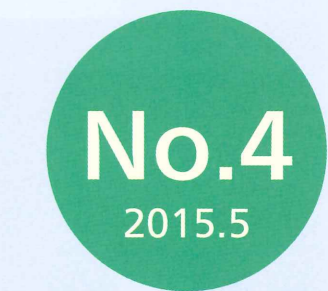
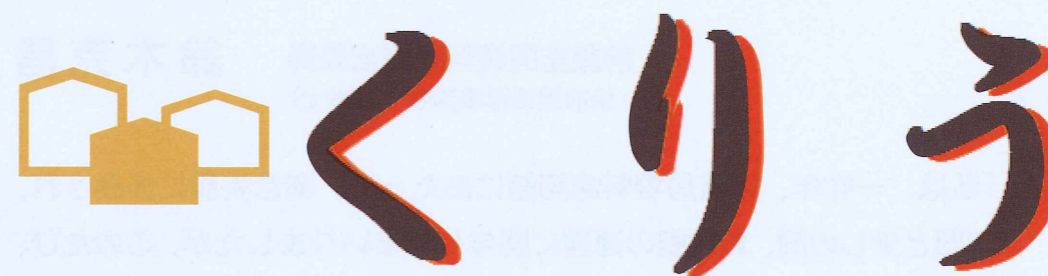
発行日：平成27年(2015年)5月1日/企画・編集・発行：重監房資料館

〒377-1711 群馬県吾妻郡草津町草津白根464-1533 TEL: 0279-88-1550 URL: http://sjpm.hansen-dis.jp/

重監房資料館はハンセン病をめぐる差別と偏見の解消を目指して国(厚生労働省)が設置した国立の資料館で入館は無料です。



# 重監房資料館だより



KURIU

### 跡地の保存処理が終了し、一般公開がスタートしました



昨年の当館オープンから1周年となる4月30日、かねてから整備を進めて来た重監房跡地の保存処理が終了し、重監房資料館運営委員長である黒岩草津町長、厚生労働省の成井疾病対策課総括補佐、坂本国立療養所栗生楽泉園長、栗生楽泉園入所者自治会の藤田会長の4氏によってテープカットが行われ、一般公開がスタートしました。毎年4月26日から11月14日の間、見学デッキから跡地をご覧いただけます。



# 重監房資料館に望むこと

前重監房資料館運営委員 **鈴木克昌**  
(新前橋法律事務所 弁護士)

「私は、一昨年、重監房資料館開館にあたって、運営委員に任命され、一年間と少しの間、資料館の運営に関与してまいりましたが、このたび、日本弁護士連合会の常勤役員を担当することとなりましたので、残念ですが、運営委員を辞任させていただきました。

いちばん印象に残ったことは、昨年4月30日の重監房資料館の開館式典で、病を押していらした笹雄二さんのことです。笹さんは、重監房の復元を提唱して、資料館の開設を強く推進され、開館をととてもよろこんでいました。式典では、すでに、お話しいただくことはできませんでしたが、笹さんや、故郷を追われ、療養所で亡くなった多くの皆様の気持ちが伝わって来たように思いました。

資料館は、私自身の期待もはるかに上回る充実した内容で開館しました。強制収容の事実や入所者に対する過酷な管理の様子を実にあきらかにしていると思います。

また、ハンセン病患者に対するあやまった隔離撲滅政策の記録を残すとともに、人権をまもることの大切さを次の世代に伝える役割を十分に果たしています。

資料館が、さらに広く知られ、多くの人を訪れていただけるよう期待するとともに、内容をさらに充実されることを希望するものです。

## 新任委員紹介

次のお三方が新たに当館運営委員とられました。よろしくお願いいたします。

橋爪喜源 委員



国立療養所栗生楽泉園  
事務部 福祉課長  
(草津町草津乙)

杉原信二 委員



弁護士  
杉原信二法律事務所  
(前橋市大手町)

岸 従一 委員



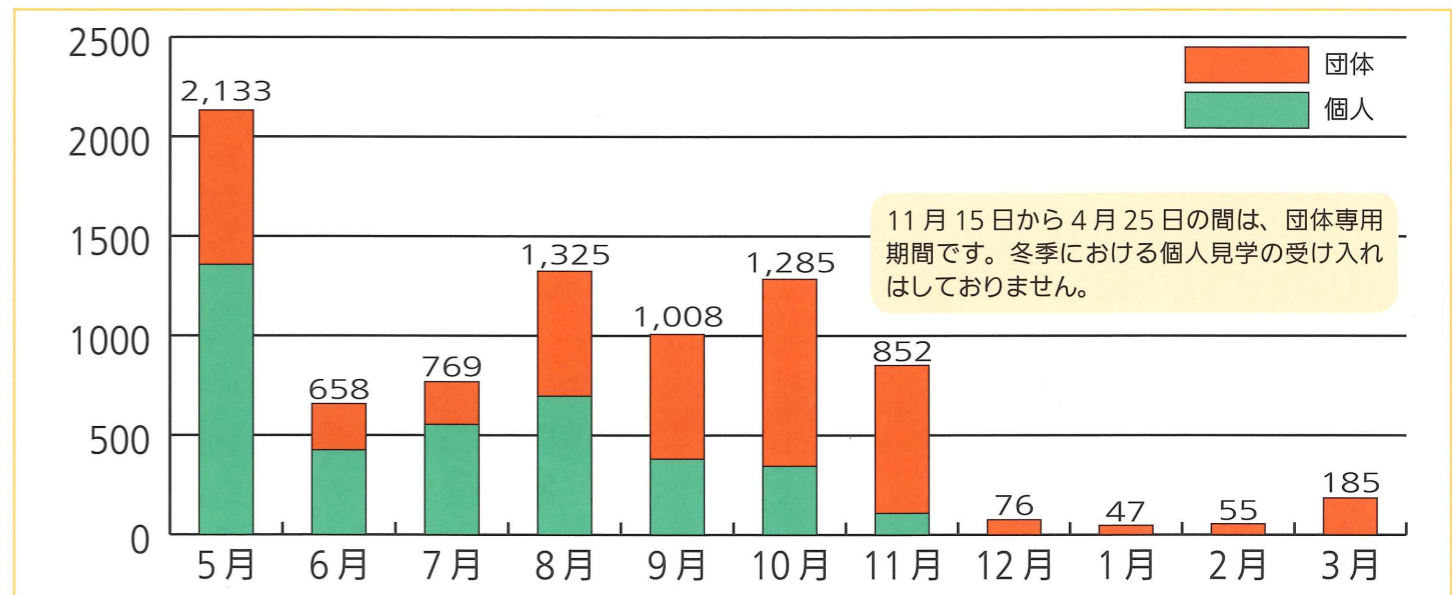
国立療養所栗生楽泉園  
入所者自治会 厚生常任  
(草津町草津乙)

## 平成26年度 管理・運営部門活動状況報告

平成26年度は、おかげさまで、予想を大きく上回る8,393人のお客様をお迎えすることができました。団体のお客様は276団体4,525人、そのうち、県内外の学校からのご来館は45団体983人にもなりました。近隣の教育機関、観光施設、交通関係の方々にも、当館紹介の話を聞いて頂くことができました。ホームページを立ち上げ、チラシ、看板の作成、さらに資料館だより「くりう」も季節ごとに発行でき、多くの方々に当館を知って頂きました。20を超えるマスコミ各社に、当館について取り上げて頂きました。日本博物館協会会員にも登録され、博物館施設としての仲間入りもできました。雪、雑草、未舗装の進入路等、周辺環境の整備にも苦心しました。など、など。

やるべきことはまだまだあります。もっと多くの方にこの資料館を見て頂きたい、お越し頂きたい。そのために、平成27年度も博物館施設を支える管理・運営を、いっそう強固にして参りたいと思っております。

### 【平成26年度 来館者数統計】



### お客様の声（来館者アンケートより抜粋）

- ◎拝観させていただきありがとうございました。この館の設立準備にかかわられた皆様のご苦勞に敬意を表します。私は、3.11原発被害者ですが、これから始まる差別や区別棄民政策を考え、元ハンセン病患者だった皆さんの悲しみは、時代を考えると胸が痛みます。
- ◎大変貴重な忘れてはならない歴史を教えてくださいました。ハンセン病にかかっただけで「人間の尊厳を全て奪われる。」こんな事が日本にあった。人権や民主主義を語る前にまずこの施設に来て知ってほしいことだと思いました。

◎ハンセン病の実状が、非常にリアルに展示されており、ある種のショックのようなものをうけた。と同時にハンセン病の悲惨さを学ぶことができたので、訪れて良かったと思う。

【この他にも、多くの皆様からご感想をお寄せ頂きました。有難うございました。】